まんまんちゃん ニュース

株式会社 高田
大聖寺永町38の1
☎72-1275

第24号 平成29年冬

みきおちゃん ご挨拶

肌寒い日が続いておりますが、タカダは私も含めスタッフともども元気です！　本年もあと少しとなりました。タカダの人形供養祭、セミナーもおかげさまで多数の方々にご参加いただきまして本当にありがとうございました！画像は11月6日のセミナーの様子です。このときは講師として「加賀料理ばん亭」の代表取締役水口清仁様に精進料理についてのお話とタカダの葬祭ディレクター早川隆康によるお葬儀の流れについての講習会を行いました。ばん亭さんのお話の後に、精進料理の試食もありとても好評でした。今後も色々なセミナーを考えておりますので、皆様のご参加をどしどしお待ちしております。

探検チョロチョロ ぼくのまち

「休々斎竹翠百回忌献茶式」

古儀茶道藪内流、茶道の流派としてはマイナーですが大聖寺にゆかりのある流派です。大聖寺藩主前田利鬯公も藪内流をたしなんでおられました。その御典医で大聖寺藩茶頭でもあった福田宗添は藪内流9代家元の急逝にあたり、利鬯公を通じて藪内家に後見人として迎えられ、のちに10代家元休々斎竹翠となりました。その竹翠さんが亡くなってから今年でちょうど100年。10月26日菅生石部神社で京都より藪内流14代家元を招いて献茶式、記念茶会が開催されました。昭和39年には50回忌の献茶式が行われており、その時に作られ、神社に奉納された茶道具も今回使用されました。台は神社の御神木を削って作られたと伝わっています。ちなみに江沼神社には竹涇館という県内唯一の旧大名国元別邸があります。その"竹涇"の名は利鬯公の茶道名です。歴史ロマンを感じさせてくれます。寒くなってきましたが、ウロチョロしてみましょう。

※利鬯→としか
※休々斎竹翠→きゅうきゅうさいちくすい
※竹涇館→ちくけいかん

～なるほど!ザ・おくり道～

生まれ変わりは本当にある！？

先月入社した藤沢です。今回は、死んだあとの生まれ変わり…輪廻転生についてお伝えします。まず、輪廻転生という考え方は、悪い事をするとあの世で罰を受けるとの教えで、正しい道徳を身につけさせる為のものでした。私も、幼い頃に、嘘をつくとエンマ様に舌を抜かれるよ！と母に教わりました。仏教の世界観・宇宙観では、輪廻する世界・輪廻しない世界に分かれており、私たち人間は輪廻する世界の住人です。輪廻する世界とは、地獄、餓鬼、畜生、修羅、人(じん)、天の六つの世界のことで、六道(ろくどう)といいます。どの世界に生まれ変わるかは、生前の行いが善か悪によって決まるとされています。これを、因果応報といい、六つの世界を逃れて因果応報の鎖を断ち切るには浄土へ行くしかない！との教えが仏教なのです。ちなみに、輪廻しない世界を浄土といいます

編集後記

まんまんちゃんニュースの編集を今回初めて作らせて頂きました。私の通勤途中には北潟湖がありますが、夕暮れ時になると美しい夕陽が空と湖全体に広がります。更に、風力発電の風車にもオレンジ色の光が届いて感動するほど綺麗なんですヨ！そして、前回の編集後記で葬祭ディレクター試験前の笹嶋でしたが、見事に合格いたしました。ありがとうございました。

ニュースレターのご感想やご質問などお気軽にご連絡下さい。
アドレス　http://www.takada-sougi.co.jp
FAX　72-1265

藤